



1999.2 ごみ非常事態宣言

なごやの環境平成史

連続講座 (全4回)
※個別受講可

2001.10 名古屋宣言

2005.11 地球温暖化防止目標

2009.4 レジ袋有料化全市に拡大

レジ袋有料化全市に拡大

2010.10

生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10) 開催

地球規模での環境の変化に関心が高まる中、なごやの環境は平成の30年間でどのような変化を遂げたのでしょうか。

変わりゆく社会情勢の中、環境問題に対してなごやはどのような取り組みをしてきたのでしょうか。

様々な視点からなごやの環境を見つめ直し、持続可能な未来へ向け、令和における環境を考える視点を創り出します。

第1回

目に見えない化学物質！名古屋の空気に影響は？

平成の快適な生活を脅かした、アスベスト、ダイオキシン、PM2.5などの化学物質の発生に、どのような取り組みをしてきたか学びます。

開催日時

11月30日(土)

13:30 ~ 15:30

開催場所

名古屋市環境学習センター
「エコパルなごや」

受講料：300円

定員：30名



講師

大場 和生 氏

中部大学非常勤講師

名古屋市役所に入庁し、環境科学調査センターにおいて大気汚染、ダイオキシンなどの分析業務に従事し、退職後、中部大学非常勤講師として、分析化学などを教えている。



消防署があるビルの13階

地下鉄 伏見駅「6番出口」徒歩7分

注) 駐車場はありません。公共交通機関をご利用願います。

申込・お問合せ先

「なごや環境大学」実行員会事務局

TEL&FAX：052-223-1223 E-mail：jimu@n-kd.jp

日時	場所	内容・講師	定員
第1回 11/30 (土) 13:30~ 15:30	エコパルなごや (名古屋市中区 栄 1-23-13 伏見ライフプラザ13階)	「目に見えない化学物質！名古屋の空気に影響は？」 平成の快適な生活を脅かした、アスベスト、ダイオキシン、PM 2.5 などの化学物質の発生に、どのような取り組みをしてきたか学びます。 講師：大場和生氏（中部大学非常勤講師）	30名
第2回 12/14 (土) 13:30~ 15:30	エコパルなごや (名古屋市中区 栄 1-23-13 伏見ライフプラザ13階)	「ごみ減量を成し遂げた協働力とは」 「ごみ非常事態宣言」から20年、大幅なごみ減量の達成により守られた「藤前干潟」について、市民目線で歴史を振り返ります。 講師：浅井久美氏（環境カウンセラー）	30名
第3回 1/11 (土) 10:00~ 12:00	名古屋国際会議場 1号館 133 (名古屋市中区 熱田西町1番1号)	「地球温暖化は『気候危機』の時代に」 地球温暖化が進み、世界各地で様々な影響が現れています。「気候危機」ともいえる現在、地球温暖化をめぐる世界と日本国内、なごやの動向を学びます。 講師：杉山範子氏（名古屋大学特任准教授）	120名
第4回 2/8 (土) 13:30~ 15:30	愛知学院大学 名城公園キャンパス アガルスホール (名古屋市中区 名城3丁目1-1)	「平成から令和へ、SDGsの達成に向け環境を考える」 藤前干潟の保全からCOP10での、生態系ネットワークと生物多様性の向上への取り組みなど、SDGsの目標達成に向けた環境を考える視点を学びます。 講師：涌井史郎氏（「なごや環境大学」学長）	200名

FAX参加票 052-223-1223

宛先：jimu@n-kd.jp 件名：なごやの環境平成史 参加

- 参加者（グループの場合は全員）の氏名
- 参加講座/第○回参加（両方の方は第○回、第○回と記入ください。）
- 代表者の電話番号 ※日中、ご連絡のとれる番号
- 代表者のFAX番号（FAXがあれば）
- 代表者のメールアドレス（メールアドレスがあれば）

メールかFAXでご応募ください

ふりがな	
1 氏名	
2 参加講座	第1回 第2回 第3回 第4回 (○を付けてください)
3 TEL (緊急連絡用)	
4 FAX	
5 E-mail	

ご記入いただきます個人情報は「なごや環境大学」実行委員会からの各種ご案内ご連絡、お知らせにのみ利用いたします。ご本人の承諾がない限り、収集した個人情報を前述の目的以外に使用、第三者に提供することはありません。